

## インドメタシン1.0%

第2類医薬品

## かいつうせん外用液

外用鎮痛・消炎剤

かいつうせん外用液は、鎮痛消炎作用のあるインドメタシンをアルコール性基剤に溶解することにより、肩、腰、ひじ、ひざ、手足などの痛みのある部分の皮膚から直接患部に浸透させ、痛みをやわらげます。また、*l*-メントール、ユーカリ油（香料）配合により、心地よい清涼感を持続させます。



## 使用上の注意

**⊗ してはいけないこと**（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

- 次の人は使用しないでください
  - 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - ぜんそくを起こしたことがある人。
  - 11歳未満の小児。
- 次の部位には使用しないでください
  - 目の周囲、粘膜等。
  - 湿疹、かぶれ、傷口。
  - みずむし・たむし等または化膿している患部。
- 長期連用しないでください



## 相談すること

- 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
  - 医師の治療を受けている人。
  - 妊婦または妊娠していると思われる人。
  - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、熱感、乾燥感

- 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

## 効能・効果

- 筋肉痛、肩こりに伴う肩の痛み、腰痛
- 関節痛、腱鞘炎（手・手首の痛み）、肘の痛み（テニス肘など）
- 打撲、捻挫



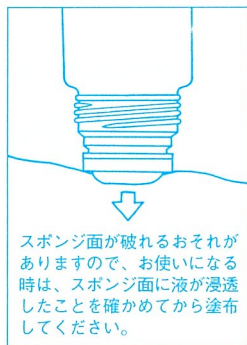
## 用法・用量

- 1日4回を限度として適量を患部に塗布する。

### <用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法及び用量を厳守してください。
- (2) 11歳以上の小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。
- (5) 1週間あたり50mLを超えて使用しないでください。
- (6) 本剤塗布後の患部をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。

容器の正しい使い方



## 成分・分量

成分(100mL中)	分量	作用
インドメタシン	1,000mg	抗炎症作用・鎮痛作用を有し、痛みやはれの部位に直接作用します。
l-メントール	3,000mg	鎮痛作用を有するとともに、清涼感が持続することにより痛みをやわらげます。

添加物としてエタノール、イソプロパノール、プロピレングリコール、ラウロクロゴール、マクロゴール、ジソプロパノールアミン、ベンジルアルコール、エデト酸ナトリウム水和物、亜硫酸水素ナトリウム、ユーカリ油を含有します。

## 保管及び取扱い上の注意

1. 高温をさげ、直射日光の当たらない涼しい所にキャップをしっかりと閉め、立てて保管してください。
2. 小児の手の届かない所に保管してください。
3. 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
4. 本剤のついた手で、目など粘膜に触れないでください。
5. 容器が変形するおそれがありますので、車の中など、高温になる場所に長時間放置しないでください。容器の変形により、スポンジ部分の脱落や、液もれが起こるおそれがありますので保管に注意してください。
6. 液がたれないように注意して使用してください。
7. 金属類、化粧の衣類、プラスチック類、床や家具などの塗装面等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。
8. 衣類に付着した場合は、なるべく早く早く水または洗剤で洗ってください。
9. 火気に近づけないでください。
10. 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。使用期限内であっても、品質保持の点から開封後はなるべく早く使用してください。

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記までお願い申し上げます。

合名会社 東宝製薬 電話 058-251-6668 (代表)  
受付時間：10:00～16:00 (土・日・祝日を除く)